

(様式第4号)

上田市 健康づくり推進協議会 会議概要

1 審議会名	健康づくり推進協議会
2 日時	平成29年10月16日(月) 午後1時30分から午後3時15分まで
3 会場	ひとまちげんき・健康プラザうえだ 2階 第1会議室
4 出席者	宮下会長、本道副会長、小林委員、下村委員、宮坂委員、大久保委員、若林委員、水出委員、井上委員、篠原委員、矢嶋委員
5 市側出席者	母袋市長、小林健康こども未来部長、石井健康推進課長、中山健幸政策担当係長、川口健幸政策担当係長、緑川地域医療担当係長、橋詰保健予防担当係長、望月保健予防担当係長、遠藤母子・精神担当係長、片田主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	1人 記者 2人
8 会議概要作成年月日	平成29年10月19日

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (石井課長)
  - 2 あいさつ (母袋市長)
  - 3 委嘱書交付
  - 4 自己紹介
  - 5 正副会長選出 (会長：宮下委員、副会長：本道委員)
  - 6 諮 問 (母袋市長から宮下会長へ)
  - 7 協議事項
    - (1) 上田市健康づくり推進協議会の運営等について  
川口係長から上田市健康づくり推進協議会の任務、組織、任期、会議開催予定について説明
    - (2) 第三次上田市民健康づくり計画(案)について  
石井課長から計画策定の趣旨、計画の位置づけ、計画の期間について概要を説明  
川口係長から市民の健康状態、第二次計画の最終評価のまとめについて概要を説明  
中山係長から計画の基本的な考え方について概要を説明
- ・第二次上田市民総合健康づくり計画の評価を基に、新たな健康課題に対応するため施策・目標を設定する。国の「健康日本21(第三次)」の動向を踏まえるため、平成30年度から35年度までの6年間の計画とする。
- ・生活習慣病の発症・重症化の予防、心身機能の維持・向上、ソーシャルキャピタルの向上の推進により健康寿命の延伸を図り、基本理念である「一人ひとりが健康で幸福なまち健幸都市の実現」を目指す。
- ・以降、質疑
- (委 員) 高齢化率は県平均だが、一人当たり医療費は県平均を上回っている。この理由を分析しているか。
- (事務局) 推測ではあるが、糖尿病患者の増加や疾病の重症化が一つの要因と考えられる。
- (委 員) 3次医療を行う医療機関がある市町村(松本市や佐久市など)と比較してみてはどうか。医療機関の数や質とも関連があるかもしれない。
- (委員長) 特定健康診査・指導の向上も含めて生活習慣病予防の視点で大変重要な点と思われる。
- (事務局) 分析して、次回以降お伝えしたい。
- (委 員) 上田市の人口について。合併前の人口には、旧町村の人口も足してあるのか。
- (事務局) 足してある。

(委員) 第二次上田市民総合健康づくり計画の全体的な評価について、市はどのように捉えているか。

(事務局) 全体としては概ね改善の方向に向かっていると捉えている。

(委員) 健診(検診)の受診率は、市で実施した健診(検診)についてのみか。

(事務局) 職場健診(検診)や人間ドック等の受診については市で把握できないため、市の健診(検診)についてのみ記載した。実際には職場での健診(検診)や人間ドック等を受診している市民もおり、資料にあるよりも健診(検診)を受けている市民は多いと思われる。

(委員) 基本理念にある「ソーシャルキャピタルの向上」は「地域包括ケアシステムの構築」と重なる部分があると思うが、これは市が主導して実施していくのか。

(事務局) 地域包括ケアシステムは、医療・介護・住居などを含めて地域でサービスを受けながら生きがいをもって生活していくという広い概念の支え合いであると認識しており、上田市としていかに進めていくかが一番の課題である。健康づくり計画で掲げる「ソーシャルキャピタルの向上」と、高齢者福祉総合計画で掲げる「地域包括ケアシステムの構築」とをどのように組み立て、市側がどのように取り組んでいくか、これから関係部局とのすり合わせが必要になってくると考えている。

(委員長) 地域包括ケアシステムについて補足を加えたい。

健康づくり計画は、まだ疾病になっていない人、もしくはなりそうな方を、そうならないように、健康で幸せに暮らせるようにすることが基本である。一方、地域包括ケアシステムは、残念ながら疾病や介護が必要な状態になってしまった方を、どのように地域で見守り支えていくかということである。一部、重なる部分はあるが、完全に一致するものではないと思われる。

(委員) 今回は、計画の基本理念と方向性を決める会議であって、具体的な取り組みについては次回以降に協議すると思うが、施策1に掲げている「子どもや若い世代からの健康づくり」や「地域コミュニティの形成」については、教育委員会の活動がここに当てはまるのではないか。例えば地域コミュニティであれば公民館活動が、子どもの健康づくりであればスポーツ振興、上田市のスポーツ推進員等と兼ね合いが出てくるが、そういう部局との連携についてはどうか。

(事務局) この計画の策定にあたっては、教育委員会や福祉部など庁内関係課で組織を作り、一緒に進めているところである。それぞれの課で関連する施策があれば出し合い、とりまとめをしているので、次回以降の会議で示したい。

## 8 その他

(事務局) 次回会議日程 11月20日(月)午後1時30分からとする。

## 9 閉会